

令和8年7月23日発行

議長・副議長就任のあいさつ	①
新議員の紹介	②
委員会の構成等	④
第2回臨時会	⑦
議場案内	⑧

議会の新しい体制決まる



奥山 浩幸 議長 阿部 正敏 副議長

議長に
奥山 浩幸氏
副議長に
阿部 正敏氏

5月24日の選挙後初の議会となる、令和8年第2回臨時会が、6月10日、11日に開かれ、議長・副議長の選挙、常任委員会、議会運営委員会および2つの特別委員会の設置など議会構成を決定しました。

市民から信頼される議会を目指して

議長就任のあいさつ

市民の皆さまには、平素より市議会に
対し深いご理解とご協力を賜り、心より
感謝申し上げます。この度、議員改選後
の臨時会におきまして、議員の皆さまか
らご推挙をいただき、第14代石巻市議会
議長という大任を拝しました。その重責
に身の引き締まる思いでございます。

現在、石巻市は人口減少や少子高齢化、
老朽化した公共施設の維持管理など、避
けて通れない厳しい課題に直面していま
す。震災から15年という節目を越え、私
たちが今なすべきことは、将来世代に過
度な負担を先送りせず、持続可能な街の
土台を築くための「責任ある議論」です。
目先の利益にとらわれるのではなく、
未来の石巻をどう描くか。その大局的な
視点こそが、今、市議会に求められてい
ます。いかなる困難な課題に対しても、
会派の垣根を越えて建設的に向き合い、
石巻の未来を切り拓くための議論を深め
てまいります。

市議会は、市民の皆さまの切実な声を
市政へ届ける「対話の窓口」であり、同
時に市政の舵取りを公正に見守る機関で
す。私は議長として、議員各位が持つ多
様な知見と情熱を最大限に引き出し、市
議会の品位と誇りを守り抜くため、全力
を尽くしてまいります。

議員一人一人が「石巻をより良くした
い」という志を胸に活発に議論し、切磋
琢磨することで市民の皆さまから真に信
頼される議会を目指し、誠心誠意邁進し
てまいります。

今後とも、市民の皆さまの温かいご理
解とご協力を賜りますようお願い申し上
げ、就任のあいさついたします。

副議長就任のあいさつ

この度、石巻市議会副議長を拝命する
ことになりました阿部正敏です。議員各
位の過分な評価をいただきご推挙を賜り
厚く御礼を申し上げます。職責の重さに
身の引き締まる思いを禁じえません。

さて、この度の市議会議員選挙におい
て過去に例を見ない低投票率となりました。
市民の市政への関心が後退し市議会
への信頼が揺らいでいます。さらに山積
する石巻市の課題は待ったなしで取り組
むことが求められます。

特に東日本大震災を機に石巻市の人口
は一気に減少局面に入り、2026年には
既に13万人を割り込み、地域経済は大
きく後退し、地方交付税への依存度が増
えています。今後もさらに厳しさを増し
ていく状況下にあります。この厳しい局
面に怯むことなく取り組むためには、ま
ず石巻市議会の安定を最優先に取り組み、
奥山議長をお支えし石巻市議会が一丸と
なる体制を構築しなければなりません。

市当局と市議会、この市政両輪が緊張
感を保ち、闊達な議論を交わし他自治体
に後れを取ることなく国への財源確保の
働きかけを強め、市民の付託に応える役
割を果たし、市民からの信頼の回復に努
める必要があります。

また、石巻市の発展はもとより東松島
市と女川町と二市一町石巻広域圏の発展
を見据え、石巻市政を前進させなければ
なりません。

議員各位のご理解とご協力をお願いし、
結びに齋藤市長をはじめ市当局のご協力
をお願いし、甚だ楚辞ではあります但し就
任のあいさついたします。

石巻市の
4年間を
担う

新しい 市議会議員を 紹介します



5番 奥山 浩幸
①昭和38年9月18日
②新栄二丁目3-15
③無会派



4番 野津 裕二郎
①昭和62年3月15日
②十八成浜
③無会派



3番 木村 美輝
①昭和45年3月9日
②あゆみ野二丁目2-7
③石巻あかつきの会



2番 勝又 和宣
①昭和47年5月15日
②のぞみ野五丁目6-6
③石巻あかつきの会



1番 原田 豊
①昭和55年1月24日
②築山一丁目9-15
③石巻あかつきの会



10番 宇都宮 弘和
①昭和50年9月18日
②小船越字舟形60
③凜生会



9番 千葉 正幸
①—
②桃生町
③いしのまき未来の会



8番 早川 俊弘
①昭和34年7月15日
②渡波字栄田
③いしのまき未来の会



7番 都甲 マリ子
①昭和60年6月27日
②—
③いしのまき未来の会



6番 黒須 光男
①昭和22年5月3日
②蛇田字新東前沼117-1
③無会派



15番 佐藤 雄一
①昭和54年9月1日
②広測字町46
③無会派



14番 我妻 久美子
①昭和54年1月24日
②須江字瓦山45-8
③新燈石巻



13番 谷 祐輔
①昭和57年6月19日
②貞山三丁目2-38
③新燈石巻



12番 鈴木 良広
①昭和46年10月16日
②幸町6-32
③公明会



11番 浅沼 賢史
①昭和59年8月21日
②北村
③凜生会



市議会議員
名簿

写 真

議席番号 氏名

- ①生年月日
- ②住所
- ③所属会派

※個人情報、議員の希望により、一部、非公開としています。

石巻市議会議員一般選挙は、5月24日に投票が行われ（投票率44.58%）、28人の新たな議員が誕生しました。

石巻市民の代表として、
市政の発展に尽くしていきます。



20番 あべ まさとし
阿部 正敏

- ①昭和29年6月8日
- ②新橋1-20
- ③凜生会



19番 あべ かずよし
阿部 和芳

- ①昭和35年2月24日
- ②小積浜字田ノ入山1-3
- ③いしのまき未来の会



18番 えんどう ひろあき
遠藤 宏昭

- ①昭和45年8月31日
- ②丸井戸三丁目
- ③いしのまき未来の会



17番 あべ ひろあき
阿部 浩章

- ①昭和37年9月20日
- ②貞山
- ③いしのまき未来の会



16番 さいとう すみこ
齋藤 澄子

- ①昭和44年5月3日
- ②湊東
- ③無会派



25番 たかはし けんえい
高橋 憲悦

- ①昭和31年5月3日
- ②大瓜字小福地33
- ③新燈石巻



24番 わたなべ たくろう
渡辺 拓朗

- ①昭和35年7月17日
- ②蛇田
- ③公明会



23番 さくらだ せいじ
櫻田 誠子

- ①昭和36年9月14日
- ②日和が丘
- ③公明会



22番 さいじょう まさあき
西條 正昭

- ①昭和26年11月8日
- ②北上町十三浜字崎山178-13
- ③凜生会



21番 やまぐち そういちろう
山口 莊一郎

- ①昭和52年2月20日
- ②錦町
- ③凜生会



28番 たんの きよし
丹野 清

- ①昭和22年5月12日
- ②渡波町二丁目
- ③石巻市民クラブ



27番 おおもり しゅういち
大森 秀一

- ①昭和28年7月11日
- ②桃生町檜崎字荒戸81
- ③石巻市民クラブ



26番 ごとう かずひこ
後藤 兼位

- ①—
- ②のぞみ野
- ③新燈石巻

議長・副議長選挙の結果

議長選挙

副議長選挙

○有効投票数
無効投票 8票
有効投票 20票
投票総数 28票

○有効投票数
無効投票 7票
有効投票 21票
投票総数 28票

○有効投票中
阿部 和芳 1票
奥山 浩幸 19票

○有効投票中
阿部 正敏 21票



常任委員会構成を 紹介します



常任委員会
委員名簿

石巻市議会では、4つの常任委員会を設置しており、議員は必ずいずれかの常任委員会に所属することになっています。任期は2年です。

総務企画委員会

市政の企画、財政運営、市税、情報公開などに関するものを審査します。

委員長

阿部 浩章

副委員長

原 田 豊

委員

黒 須 光男

我 妻 久美子

阿 部 正敏

櫻 田 誠子

丹 野 清

環境教育委員会

住民登録、地域コミュニティ、スポーツ振興、ごみ処理、教育などに関するものを審査します。

委員長

千葉 正幸

副委員長

宇都宮 弘和

委員

勝 又 和宣

野 津 裕二郎

都 甲 マリ子

渡 辺 拓朗

高 橋 憲悦

保健福祉委員会

介護、国民健康保険、福祉、市立病院などに関するものを審査します。

委員長

山口 莊一郎

副委員長

木 村 美輝

委員

佐 藤 雄一

遠 藤 宏昭

後 藤 兼位

大 森 秀一

産業建設委員会

農林水産業、商業、観光、労働、都市計画、市営住宅、公園、道路、下水道などに関するものを審査します。

委員長

鈴木 良広

副委員長

早 川 俊弘

委員

浅 沼 賢史

谷 祐 輔

齋 藤 澄子

阿 部 和芳

西 條 正昭

2つの特別委員会を設置しました



特別委員会
委員名簿

特別委員会は必要に応じて議会の議決で設置します。

6月11日に開催された第2回臨時会において、総合防災対策特別委員会および公共施設マネジメント調査特別委員会の2つの特別委員会を設置しました。

総合防災対策特別委員会

東日本大震災の教訓から、今後の大規模災害等の危機に備え、減災・防災対策の推進を図るとともに東北電力女川原子力発電所の安全対策のほか、これまでに無かった新たな災害に対しても安全・安心な市民生活を確保するため、必要な調査・検討を行うことを目的に設置しました。

委員長

遠藤 宏昭

委員

谷 祐輔

副委員長

原田 豊

佐藤 雄一

委員

野津 裕二郎

高橋 憲悦

黒須 光男

都甲 マリ子

宇都宮 弘和

浅沼 賢史



公共施設マネジメント調査特別委員会

本市の公共施設等について、人口構造の変化、震災復興事業後の施設保有状況、施設の老朽化および将来の財政負担等を踏まえ、公共施設マネジメントの推進に関する諸課題を調査し、施設の適正配置、集約化・複合化、長寿命化および有効活用の方策について検討するとともに、市民福祉の向上および持続可能なまちづくり資する施策を提言することを目的に設置しました。

委員長

西條 正昭

委員

阿部 和芳

副委員長

勝又 和宣

渡辺 拓朗

委員

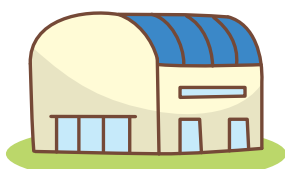
木村 美輝

後藤 兼位

早川 俊弘

我妻 久美子

齋藤 澄子



議会運営委員会等の 構成も新しく決まりました

議会運営委員会

議会を円滑に運営するため、必要な事項を審査します。

委員長

阿部 和芳

副委員長

都 甲 マリ子

委員

原 田 豊

宇都宮 弘和

鈴木 良広

我 妻 久美子

西 條 正昭

高 橋 憲悦

丹 野 清

石巻市監査委員

櫻 田 誠子

石巻地方広域水道 企業団議会議員

木 村 美輝

早 川 俊弘

浅 沼 賢史

谷 祐輔

阿 部 浩章

遠 藤 宏昭

山 口 莊一郎

櫻 田 誠子

後 藤 兼位

丹 野 清

石巻地区広域行政 事務組合議会議員

勝 又 和宣

都 甲 マリ子

千 葉 正幸

宇都宮 弘和

鈴木 良広

我 妻 久美子

西 條 正昭

高 橋 憲悦

大 森 秀一

宮城県後期高齢者 医療広域連合議会 議員

山 口 莊一郎

議会を傍聴して みませんか？

本会議および委員会は、原則として公開しており、どなたでも傍聴できます。

特に本会議は、皆さんの生活に深く関わる議案を審議し、議会の最終的意思を決定する重要な会議です。議員の発言や市長の考えを直接見聞きできる貴重な機会ですので、ぜひ傍聴にお越しください。会議の日程は、いしのまき市議会だよりやホームページをご確認ください。

●受付場所
市役所6階 議会事務局

●受付方法
受付で議会傍聴受付票に氏名および住所の記入をお願いします。議会傍聴証の交付後に傍聴席に入場できます。

※団体での傍聴を希望される場合は、事前に議会事務局までご連絡ください。

《会派構成》

いしのまき未来の会
6人

会長 千葉正幸

幹事長 阿部和芳

会計 都甲マリ子

会員 遠藤宏昭

阿部川俊弘

早川浩章

凜生会
5人

会長 山口莊一郎

幹事長 宇都宮弘和

会計 浅沼賢史

顧問 西條正昭

阿部正敏

新燈石巻
4人

会長 後藤兼位

幹事長 高橋憲悦

会計 我妻久美子

政務調査担当 谷祐輔

公明会
3人

会長 渡辺拓朗

幹事長 櫻田誠子

会計 鈴木良広

石巻あかつきの会
3人

会長 木村美輝

幹事長 勝又和宣

会計 原田豊

石巻市民クラブ
2人

会長 大森秀一

幹事長兼会計 丹野清

無会派
5人

黒須光男

齋藤澄子

佐藤雄一

野津裕二

奥山浩幸

※なお、奥山浩幸議員は、いしのまき未来の会に所属していましたが、議長就任により無会派となりました。

第2回臨時会に提出された 議案と審議結果

令和8年6月10日および11日に開催された第2回臨時会では8件の議案について審議され、いずれも原案のとおり原案可決等しました。

議案案

(原案可決)

・石巻市議会委員会条例の一部を改正する条例

その他

(承認)

・専決処分の報告並びにその承認を求めることについて

(石巻市市税条例の一部を改正する条例)

(石巻市都市計画税条例の一部を改正する条例)

・専決処分の報告並びにその承認を求めることについて

(石巻市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)

・専決処分の報告並びにその承認を求めることについて

(石巻市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)

・専決処分の報告並びにその承認を求めることについて

(令和7年度石巻市一般会計補正予算(専決第2号))

(同意)

・監査委員を選任するにつき同意を求めることについて

(議員のうちから選任する者)

委員会提出議案

(設置)

・総合防災対策特別委員会の設置について

・公共施設マネジメント調査特別委員会の設置について

緊急質問

黒須光男 議員



1 殺虫剤の配布事故について

問 昨年6月に87歳の男性が殺虫剤の誤飲で死亡し、7月には幼児も誤飲した。市は死亡を県保健所に報告しなかった。また薬剤をペットボトルに小分けしたことは、医薬品医療機器等法に抵触している。私の町内会でも事故を受けて、6月2日に三役会で市から対応策を聞いたが、実際の指導がなく、強い危機管理の欠如が感じられた。

市長は遺族と幼児に対し、どのような責任を取るのか。慰謝料を考えるのか。

答 社会的道義的責任を感じている。事故の公表は、ご遺族が望んでいないと認識していたため、ご遺族側と市の認識に相違があった。遺族および幼児に対しての責任や慰謝料については、現在も捜査が継続しており、現時点で判断することは困難と考えている。

ご意見拝聴

「市民の聲」

議会運営について皆様のご意見をお聞かせください。

石巻市議会では、開かれた議会を目指し、市民の皆さまから市政運営、議会運営についてのご意見・ご提言を「市民の聲」として募集しています。

提案や意見は、ホームページのメールフォームのほか、議会事務局窓口前に設置している提案箱への投函、郵送などにより随時受け付けています。

《石巻市議会事務局》

〒986-8501

石巻市穀町14番1号

TEL (95)5080

FAX (96)2274

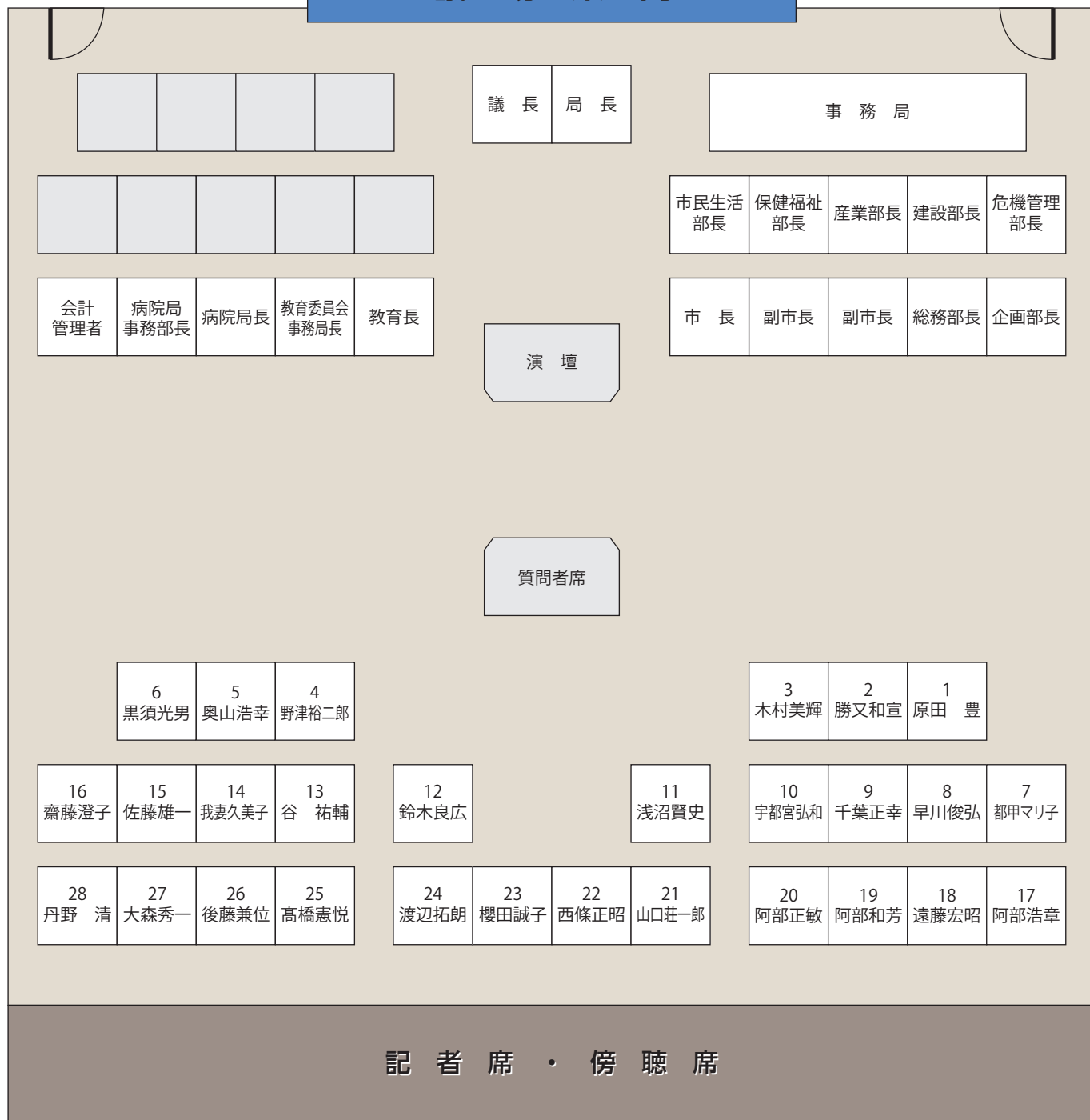
Eメールアドレス

assesc@city.ishinomaki.lg.jp



市民の聲

議 場 案 内



議会の内容を知る

市ホームページには、議会に関するさまざまな情報を掲載しています。議会の日程や活動などをご覧になれます。

石巻市議会
ホームページ



本会議の様子はインターネット（YouTube）で、生中継やこれまでの録画配信をご覧になれます。

YouTube
石巻市議会チャンネル



本会議や委員会などの会議録は、市ホームページや図書館、議会図書室でご覧になれます。

会議録の検索・閲覧



DATA 市総人口：129,004人【男：62,727人/女：66,277人/世帯数：62,531世帯（令和8年5月末日現在）】

発行／石巻市議会 編集／広報広聴委員会 〒986-8501 宮城県石巻市穀町14番1号 ☎0225-95-5080 印刷／(株)鈴木印刷所
再生紙としてリサイクルできます。「ざつがみ」類に分別してください。